

Notebook LMの利用方法



Notebook LMの利用場面（例）

| アップロードする資料 | 活用例 |
|---------------|-----------------|
| 学習指導要領 | 興味関心を引くための発問の提案 |
| 作成した指導案やテスト問題 | 発展的な問題の作成 |
| 学校評価書 | 次年度への改善の視点 |

この資料に掲載されている情報は2025年8月時点での内容であり、今後変更となる可能性があります

Notebook LMの利用方法



目次

はじめに スライド 3

Notebook LMの起動 スライド 4, 5

画面の概要 スライド 6

活用例（チャットでのやり取り） スライド 7～9

活用例（その他の機能） スライド 10

Q Notebook LMとは何か？

A Googleによって開発された、自身が指定した情報源に基づいて応答を生成するA I搭載のノートツールです。一般的なAIチャットボットがインターネット全体から情報を引き出すのとは異なり、Notebook LMは**自身がアップロードした資料を情報源として利用**します。

Q どうすれば使うことができるか？

A 県教委のGoogleアカウント（通称：Gドットアカウント）でログインして利用することができます。詳しくはスライド4を御確認ください。

Q Microsoft CopilotやChatGPTのような生成A I（A Iチャット）と何が違うのか？

A 情報源が異なります。Microsoft CopilotやChatGPTはインターネット上の不特定多数の情報を元に回答するため、情報の正確性には注意が必要です。一方でNotebook LMは、情報源が限定されるため、**生成された情報の信憑性や正確性が大きく向上する可能性**があります。

Q どのような形式のファイルが使えるのか？

A PDFやGoogleドキュメント、テキストファイル(.txt)などを直接アップロードできます。また、WebサイトのURLを指定したり、テキストを直接コピー＆ペーストして情報源にすることも可能です。

Q どんなことに使うことが効果的と考えられるか？

A 特定の資料を深く読み解きたい場合や、資料を基に新たなものを生成する場面で役立つと考えられます。詳しくはスライド7以降の活用例を御確認ください。

Q 逆に、苦手と考えられることはどのようなことか？

A 資料にないことや、資料の内容を超えるような斬新なアイデアを生み出すことが苦手とされています。

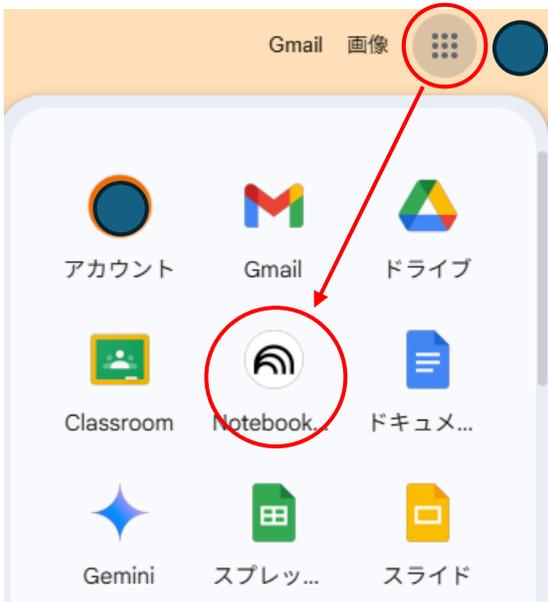
Q 個人情報や機密情報（が記載された資料を）アップロードしてもよいか？

A Notebook LMはA Iモデルの一般的なトレーニング（いわゆる機械学習）に使われることはないとされていますが、教育情報セキュリティポリシー上、**機密性の高い個人情報や校務情報を扱うことはできません**。

また、利用の際はGoogleアカウントに**2段階認証設定**を行うようにしてください。

※ 2段階認証の設定方法については、2025年5月28日付事務連絡「汎用クラウドサービスのセキュリティ強化について」を御確認ください

①GoogleのアプリランチャーからNotebook LMを起動



アプリランチャーにない場合は、「notebooklm」と検索してください。



②「ノートブックを新規作成」をクリック ※事前にGoogleアカウントへのログインを求められる場合があります



+ ノートブックを新規作成

③アップロードするファイルやリンクを設定

NotebookLM

ソースを追加

ソースを追加すると、NotebookLM がユーザーにとって最も重要な情報に基づいて回答を返せるようになります。
(例: マーケティング計画、コース リーディング、調査メモ、会議の文字起こし、セールス ドキュメントなど)

ソースをアップロード

デバイス内のPDF資料等のアップロード

ドラッグ&ドロップまたはファイルを選択してアップロード

サポートされているファイル形式: PDF, .txt, Markdown, 音声 (例: mp3)

Google ドライブ

Google ドキュメント Google スライド

Googleドライブ内のファイル

リンク

ウェブサイト YouTube

Web上のリンクを指定

テキストを貼り付ける

コピーしたテキスト

テキストの貼り付け

ソースの上限 0 / 50

📡 高等学校学習指導要領解説 情報

タイトル※任意に設定可能

🔒 共有 ⚙️ 設定 ☰

ソース

+ 追加 🔍 検索

すべてのソースを選択

学習指導要領 (情報) .pdf

Notebook LMに読み込ませたファイル
※複数読み込ませることができる

チャット

🎓 高等学校学習指導要領解説 情報

1ソース

この文書は、日本の高等学校における「情報」科目の学習指導要領の改訂について詳しく説明しています。特に、平成30年に告示された新学習指導要領における「情報」教育のあり方、目的、そして具体的な内容の改善点に焦点を当てています。改訂は、予測困難な社会に対応するため、生徒が未来社会を自ら切り拓くための資質・能力を育成することを基本的なねらいとしており、知識及び技能、思考力・判断力・表現力等、そして学びに向かう力・人間性等の「三つの柱」に基づき、教育内容が再編されています。これにより、全ての生徒が共通に履修する「情報I」と、発展的な内容を扱う選択科目「情報II」が新たに設置され、プログラミングやデータサイエンスの基礎、情報モラルなどの学習活動が重視されています。また、**「情報に関する科学的な見方・考え方」**を働かせ、問題発見・解決に情報技術を効果的に活用する能力の育成が強調されており、中学校段階や他教科との連携も重要視されています。

📄 メモに保存 📄

📄 ファイルの概要

📄 メモを追加 🗣️ 音声解説 🗣️ マインドマップ

チャットでやり取り

入力を開始します... 1個のソース

この改訂された学習指導要領は、現代社会において生徒にどのような資質・能力を育成しようとしているか? 新しい「情」

Studio

🗣️ 音声解説 📺 動画解説

🗣️ マインドマップ 📄 レポート

👇 クリックして作成

📄 Japan's Big Bet: Coding for an Unknown... 1件のソース・3分前

🗣️ 未来の必修科目「情報I」を徹底解剖！高校教... 1件のソース・10分前

📄 情報教育と学習指導要領改訂FAQ よくある質問・1件のソース・14分前

🗣️ 高等学校情報科 学習指導要領解説 1件のソース・15分前

- ・ 音声解説 ※回数制限有
- ・ 動画解説 ※回数制限有
- ・ マインドマップ
- ・ 概要説明資料 等の作成

📄 メモを追加

NotebookLM は不正確な場合があります。回答は再確認してください。

活用例① 学習指導要領解説（情報編）をアップロードし、授業開始時の発問を提案

主体的・対話的で深い学びの実現に！



入力例

あなたは高校の情報科の先生で、生徒の興味を引き出すのがとても上手です。資料内の共通教科「情報Ⅰ」の内容に基づき、**高校生の日常生活（例：スマホ、SNS、ゲーム、動画視聴など）を結びつけるような、授業開始時のアイスブレイクを兼ねた「発問」を作成してください。**

- #条件
- ・生徒が「自分ごと」として捉えられるような、**具体的な問いかけ**にする
 - ・その発問からどのような**授業や学習活動**につなげられるかの**簡単なアイデア**も添える
 - ・単元は「**情報デザイン**」とすること

条件を設定し、**授業開始時のアイスブレイクを兼ねた発問**について提案させる



出力例

【発問の例】
新しいゲームを始めたとき、メニューの配置や、アイテムの説明、画面上の情報表示が「すごく分かりやすい！」とか、逆に「なんでこんなに使いづらいんだろう？」って感じたことはないかな？ どのところに「これ、デザインが良いな！」と感じる？

【授業へのアイデア】
ここでは、ユーザーインターフェース（UI）やユーザーエクスペリエンス（UX）の視点から「情報デザイン」を考えます。ゲーム内の情報表示や操作性を通して、ユニバーサルデザインやユーザビリティ、アクセシビリティといった概念を導入し、どのような工夫が「使いやすさ」に繋がるのかを考察する活動につなげられます。



アップロードした資料を基に回答を生成

活用例② 自作のテスト問題をアップロードし、発展的な問題や正答率が低い分野の問題の提案

個別最適な学びの充実に！



入力例

あなたは大学受験指導の経験が豊富な高校教師です。アップロードした**数学の小テストの内容を分析**し、そこで扱われている**数学の概念や定理を基**にして、以下の条件を満たす**問題を作成**してください。

#条件

- ・難易度: **共通テストレベルから国公立大学の二次試験レベルに設定**してください。
- ・問題形式: **記述式問題とし、思考のプロセスを評価**できるようにしてください。
- ・内容: 情報源に含まれる単元の**応用問題を作成**してください。単なる計算問題ではなく、**発想力や論理的思考力を問う問題を重視**してください。

#出力形式 以下の形式で、合計2問作成してください。

- ・問題及び解答
 - ・詳細な解説
- 考え方のステップ、使用する公式や定理、つまずきやすいポイント、別解を記述してください。

アップロードした問題を基にした**発展的な問題**の提案



出力例

関数 $y = x^2$ のグラフを C とする。 C 上に2点 $A(-2, 4)$, $B(1, 1)$ がある。

- (1) 直線 AB の方程式を求めなさい。
- (2) 原点を O とするとき、 $\triangle OAB$ の面積を求めなさい。
- (3) 直線 AB と y 軸との交点を C とする。点 C を通り、 $\triangle OAB$ の面積を2等分する直線 L の方程式を求めなさい。
- (4) $\triangle OAB$ の面積が直線 L によって二等分されることを利用して、点 O を通り $\triangle OAB$ の面積を二等分する直線の方程式を求めなさい。

解答や詳細な解説等については省略しています

活用例③ 学校評価書をアップし、学校運営の次年度への改善の視点を得たり、学校運営協議会での報告書作成の参考にしたりする

業務改善や校務の効率化に！



入力例

あなたは経験豊富な校長です。提供された「学校評価書」を分析し、以下の2つの目標を達成するためのアウトプットを作成してください。

目標

- ・次年度の学校運営改善につながる具体的な視点を得ること。
- ・学校運営協議会での報告書作成の参考にすること。

出力形式

- ①現状分析
 - ・特筆すべき強み
 - ・優先的に対処すべき課題
- ②次年度に向けた改善提案
 - ・重点改善テーマ
 - ・具体的なアクションプラン
- ③報告用要旨
 - ・本年度の総括
 - ・次年度の展望



出力例

- ① 現状分析
 - ・特筆すべき強み
 - ・優先的に対処すべき課題
- ② 次年度に向けた改善提案
 - ・重点改善テーマ
- ③ 報告用要旨
 - ・本年度の総括
 - ・次年度の展望

学校評価書の内容で、教育活動、生徒指導、進路指導、保健、業務改善など、学校全体の取り組みと成果、課題、次年度の改善策等の提案

その他の機能や活用例

① 音声解説



資料の内容を、2人のAIホストが対話形式でポッドキャスト風に5分程度にまとめ、解説する機能



② 動画解説



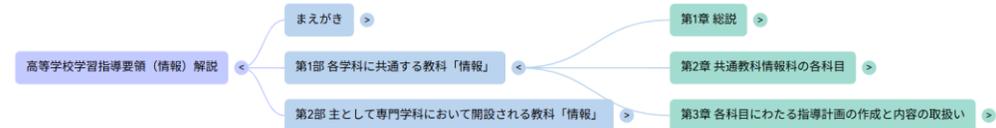
資料の内容を、5分～10分程度の動画で解説する機能
※現在は英語のみ対応



③ マインドマップ



構造化されたマインドマップを作成する機能



④ レポート作成



資料の概要説明や、Q&A形式の文章を作成



①

音声解説

②

動画解説

③

マインドマップ

④

レポート

Japan's Big Bet: Coding for an Unknown...
1件のソース・3日前

未来の必修科目「情報I」を徹底解剖！高校教...
1件のソース・3日前

情報教育と学習指導要領改訂FAQ
よくある質問・1件のソース・3日前

高等学校情報科 学習指導要領解説
1件のソース・3日前